Campus Mail
For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology 福岡工業大学
この件のお問い合わせは入試広報課へ
TEL ：092-606-0607
MAIL：nkouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2026-161
11 月 13 日～12 月 3 日

【起業部】
地域のリアルに触れ、ビジネスの可能性を探る
由布院地域ビジネス探求研修を実施しました

9 月 18 日（金）～19 日（土）の 1 泊 2 日、起業部の部員と顧問の計 12 名が、大分県で地域ビジネス探求研修を実施しました。
今回の研修は、福岡工業大学の大分セミナーハウスを拠点に、普段活動する福岡都市圏を離れ、地域が抱える課題とビジネスの接点を探ることを目的に企画。世界的な観光地として知られる由布院を舞台に、現地での聞き取りや観察を通して、事業アイデアにつながるヒントを探りました。
研修では、由布院サテライトオフィスを訪問し、リモートで株式会社愛宕の三谷社長から同社の先進的な取り組みについて話を伺いました。大手企業の基幹システムの開発談話、生成 AI の活用事例が紹介されたほか、「質を高めるためにも、まずは量をこなし経験を積むこと」の大切さや、AI エージェント作成など、実践を重視した起業家精神に触れました。


由布院サテライトオフィス　訪問


Mirattend　訪問



おおいたスタートアップセンター訪問

また、大分県内の起業支援についても調査。学生や若者が起業のみを前提とせず集い、挑戦への一歩を踏み出せる「Mirattend（ミラテンド）」と、法人化や事業化を支援する「おおいたスタートアップセンター」を訪問し、挑戦の段階に応じた支援のあり方を学びました。
由布院の街では、実際に歩きながら観光地としての特徴や課題を調査しました。インバウンドを含む観光客を意識した街づくりや高い接客・料理の水準を実感する一方、湯の坪街道の奥まで観光客の回遊が広がっていないことや、多くの店舗が 17～18 時頃に閉店することなど、現地だからこそ見えてくる課題も発見しました。
参加した部員からは、「『なぜこの場所にお金が落とされるのか』『どんな課題が隠れているのか』というビジネスの視点で街を見ることで、景色が違って見えた」との声が挙がりました。今回得た気づきやアイデアは、後期の活動で磨き上げ、12 月に開催予定の「福工大ビジネスプランコンテスト」をはじめとする学内外のコンテスト挑戦につなげていきます。将来的には、他大学の学生も巻き込んだ広域的な交流プログラムへの発展も目指します。


FIT セミナーハウスでの研修を終えて


研修で得られた実地データをもとに地域課題を検討、ビジネス提案をまとめ部内でプレゼンを行いました

